

# 中学校第1学年 道徳科 学習構想案（例）

日 時 令和〇年〇月〇日（〇）第〇校時  
場 所 1年〇組教室  
指導者 教諭 〇〇 〇〇

## 1 学習構想

<b>主題名</b>	役割を担い責任を果たす（内容項目C（15）よりよい学校生活，集団生活の充実）	
<b>ねらいと教材</b>	(1) ねらい 「老け」を演じている笠智衆の気持ちの変化を考える活動を通して，集団の一員としての役割を自覚し，自分の個性や存在価値を生かしながら，集団生活の向上を図ろうとする心情を育てる。 (2) 教材名 俳優 笠智衆 出典：「熊本の心 中学校（熊本県教育委員会）」	
<b>評価の視点</b>	評価の視点1	評価の視点2
	〇集団の一員としての役割について，多面的・多角的に考えている。	〇集団の一員としての役割について，これまでの自分自身の経験と重ね合わせながら考えている。
<b>目指す生徒の姿</b>		
学級や学校の一員としての自分の役割と責任を自覚し，集団生活の充実に努めようとする生徒		
<b>主題に迫る学習課題（本時）</b>	<b>本主題で働かせる見方・考え方</b>	
笠智衆さんの生き方から「役割を果たす」とはどのようなことか考えよう。	集団の一員としての役割と責任について，広い視野から多面的・多角的に捉え，人間としての生き方について考えること。	
<b>内容項目相互の関連的・発展的な指導，各教科等や体験活動等との関連的指導</b>		
<b>特別活動</b>	<b>道徳科</b>	<b>各教科</b>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>「委員会活動」</b>                      〇自分の役割や責任を果たすことを通して，学校全体の向上につながることを考え，学校生活に係る諸問題の解決を図る。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>「係活動」</b>                      〇日直や掃除担当等，自分の役割を自覚し，よりよい集団生活につなげる。                 </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <b>「むかで競走」</b>  <small>（出典：中学道徳 あすを生きる1 日本文教出版）</small>  <b>C（15）</b>                      よりよい学校生活，集団生活の充実                 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <b>「俳優 笠智衆」（本時）</b>  <b>C（15）</b>                      よりよい学校生活，集団生活の充実  <b>主題名 役割を担い責任を果たす</b>                      「老け」を演じている笠智衆の気持ちの変化を考える活動を通して集団の一員としての役割を自覚し自分の個性や存在価値を生かしながら，集団生活の向上を図ろうとする心情を育てる。                 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <b>「家族と支え合うなかで」</b>  <small>（出典：中学道徳 あすを生きる1 日本文教出版）</small>  <b>C（14）</b>                      家族愛・家庭生活の充実                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>技術・家庭</b>                      「家族・家庭の機能」                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>音楽</b>                      「仲間とともに表現豊かに合唱しよう」                 </div>

## 2 主題設定の理由

学習指導要領における該当箇所		
<p>本主題は、中学校の内容項目C(15)「教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること。」を基にしたものである。</p> <p>人が、それぞれの集団の一員としてよりよく生きていくためには、自分の属する集団の意義や目指す目的を十分に理解し、自分の役割と責任を果たし集団生活の充実に努めることが大切である。</p> <p>しかし、自我意識が高まりつつある中で、自己の思いを先行させてしまうことがある。</p> <p>集団の中で自分の役割や責任を自覚することは、集団生活が充実するだけにとどまらず、自己の資質・能力を高め、自分自身の向上につながることになる。</p>		
本主題における系統（横軸は当該学年でのつながり、縦軸は他学年とのつながり）		
<p>小学校第5学年及び第6学年 内容項目C(16)（よりよい学校生活、集団生活の充実）</p> <p>先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくとともに、様々な集団の中での自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めること。</p> <p>教材名「二十五人でつないだ金メダル」 主題名「集団での役割」 （出典：「小学道徳 生きる力 6 日本文教出版」）</p>	<p>中学校 内容項目C(15)（よりよい学校生活、集団生活の充実）</p> <p>教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること。</p> <p>教材名「俳優 笠智衆」 主題名「役割を担い責任を果たす」 （出典：熊本の心 中学校）</p>	<p>中学校 内容項目C(15)（よりよい学校生活、集団生活の充実）</p> <p>教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること。</p> <p>教材名「お別れ会」 主題名「我が校を愛する心」 （出典：「中学道徳 あすを生きる 3 日本文教出版」）</p>
生徒の実態		
<p>本学級の生徒数（ 名）</p> <p>■主題に関する意識の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あなたは委員会や係の仕事をするとき、どんな気持ちで取り組んでいますか。</li> </ul> <p>■考察</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>項目のみ記載しています</p> </div>		
教材の価値		
<p>本教材は、玉名郡玉水村（現在の玉名市天水町）に生まれた俳優笠智衆が、映画の中で自分の役割を自覚し、生涯に渡ってその責任を果たしてきた半生を描いたものである。</p> <p>教材を通して、脇役でも自分の役割を自覚し努力を続けた笠の姿に共感させながら、生徒自身が所属する集団の中で、自分の役割と責任について考えさせ、一人一人がその役割と責任を果たそうとする心情を育てたい。</p>		

## 3 指導に当たっての留意点

### 【導入・終末の工夫】（学習過程の工夫）

- 授業の導入場面では、掃除、委員会、行事などの役割について、自身の経験を振り返らせることで、本時の主題に関わる問題意識をもてるようにしたい。その上で教材に出会わせていきたい。
- 授業の終末では、「老け」という役に全力で取り組む笠智衆の実際の演技を見て、自分が所属する集団の中で担っている役割と責任を考える時間を大切にしたい。

### 【発問の工夫】（指導方法の工夫）

- 笠智衆さんの生き方、考え方に焦点を当てて中心発問を設定した。「役割を果たす」とはどういうことか」という本主題に迫ることが出来るように、「老け」役を演じる笠さんの姿に生徒自身の役割や係活動に対する思いを重ねさせながら、考えを深めさせたい。

#### 4 本時の学習

##### (1) ねらい

「老け」を演じている笠智衆の気持ちの変化を考える活動を通して、集団の一員としての役割を自覚し、自分の個性や存在価値を生かしながら、集団生活の向上を図ろうとする心情を育てる。

##### (2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図, 内容, 方法等)
導入	10分	<p>1 学校での自分の役割や係の仕事をするときの気持ちについて考える。</p> <p>2 本時の学習課題を知る。 俳優「笠智衆」について知る。 (1) この人は何歳くらいだと思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【学習課題】</b> 笠智衆さんの生き方から「役割を果たす」とはどういうことか考えよう。</p> </div>	<p>○事前アンケートの結果を紹介する。</p> <p>○やりたくない役割や仕事を引き受けたときの気持ちについて考えさせる。</p> <p>○笠智衆の映像の一部を見せ、本時の学習課題につなげる。</p>
展開	35分	<p>3 教材を読み考える。</p> <p>(1) 感想や印象に残ったこと、笠さんの仕事に対する向き合い方などについて意見を交流する。 ◇プライドをもって仕事をしている。 ◇冬の一番寒い時期に浴衣1枚で出演して我慢強い人。 ◇「これはできません」と演出に対して自分の意見を言うのはすごい。</p> <p>(2) 「老け」役を演じることになった時の笠さんの気持ちを考える。 ○笠さんは「老け」という役を演じることについて、最初は どう思っていただろう。 ◇自分に演じることができるかな。 ◇どうして「老け役」なんだろう。 ◇できる限り頑張ってみよう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【中心発問】</b> ◎笠さんは、どんな思いで、「老け」という役を演じ続けたのだろう。 ◇自分に与えられた仕事だから、最後までやり遂げたい。 ◇映画を見ている人を感動させたい。 ◇自分を選んでくれた監督の期待に応えたい。 ◇家族のために役をもらい続けて、生活を支えたい。</p> </div> <p>(3) 役割を果たすことのよさについて気付いたことを伝え合う。</p>	<p>○「笠さんは、俳優という仕事にどのように向き合っていたのか、考えながら読みましょう。」と、事前に視点を与える。</p> <p>○感想や印象に残ったこと、もっと知りたいと思ったこと等を伝え合わせる。</p> <p>○笠さんの仕事に対する考えなどを意識させる。</p> <p>○本当の年齢よりはるかに年上役をやってみるかと言われたときの笠さんの気持ちを、心情スケール（ポジショニング）で表現させる。（やる気度0→100%）</p> <p>○必要に応じて「何のために」「誰のために」という視点を与える。</p> <p>○自分の考えをまとめた後、他者と意見を交流させる。</p> <p>○多面的・多角的に考えられるように、生徒の発言内容をグルーピングしながら板書する。</p> <p>○再度心情スケール（ポジショニング）で表現させる。『笠さんは、「老け」役を演じ続けてよかったと思っているだろうか。』（やる気度0→100%）</p>
終末	5分	<p>4 自分自身を振り返る。</p> <p>(1) 授業で気付いたことや、これまでの自分とこれからの自分について考えたことを書く。</p>	<p>○自分の日常の役割や活動について考えさせ、これまでの行動を振り返らせる。</p>

【評価の視点1】 役割を果たすことの大切さについて、多面的・多角的に考えている。

(方法：発言・ワークシート)

【評価の視点2】 これまでの自分自身を振り返り、これからの自分の生き方について考えを深めている。

(方法：発言・ワークシート)

# 【板書計画】

俳優 笠 智衆

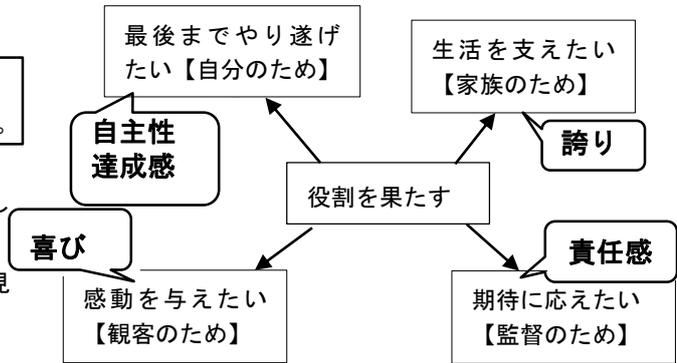
写真

笠智衆さんの生き方から  
「役割を果たす」とはどういうことか

笠さんは、どんな思いで、「老け」という役を演じ続けたのだろう。

「感想」笠さんは、俳優としての  
仕事にどのように向き合っていましたか。

- ・プライドを持って仕事をしていた。
- ・我慢強く冬の一番寒い時期に浴衣1枚で出演した。
- ・「これはできません」と演出に対して自分の意見を言った。



1. 「老け」という役を演じることについて、どう思っていたらう。

やる気 0%	50%	100%
【そう考えた理由は】		笠智衆さんの写真

2. 笠さんは、どんな思いで、「老け」という役を演じ続けたのだろうか。

あなたの考え（理由）	友達の考えは赤でメモ	
		《質問しよう》
		<input type="checkbox"/> なんでそう思ったの？
		<input type="checkbox"/> 例えばどんなこと？
		<input type="checkbox"/> その気持ち、わかる？
		<input type="checkbox"/> もし〜だったら？
似ている意見《青○》		思いつかなかった意見《赤○》

3. 自分自身を振り返って

- ①これまでの自分の経験（その時の理由や気持ち）
- ②今日の授業で気づいたこと
- ③これから大切にしたいこと
